

ふるさとのみどり

第46号

発行月 令和8年3月

発行者

千葉市緑化推進協議会

会長 満富 五夫



居心地のよい緑豊かな環境づくりを！

みどり(植物)があると、人は居心地がよく健康になるといわれます。健康とは、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態をいうそうです。

人は自然豊かな環境に身を置くことでストレスが軽減され、心身の健康や生産性が向上するとの研究実証報告もあります。

当協議会は、住環境の緑地や景観保全のために役立つ講習会や講演会、樹木診断や相談会、情報提供活動を行なっております。緑豊かな環境づくりの活動を通じて社会的なつながりもできますので、当協議会の仲間が増えることを願っております。

令和7年度の事業活動紹介

1. 樹木診断・相談会(随時)

誌面 2頁目に掲載

会員地区に樹木医が直接訪問され樹木診断と植栽管理全般に関する相談を受けられる樹木診断会を「レジデンシャルコート稲毛」「磯辺西住宅」「稲毛海岸三丁目団地」「パイロットホーム」「みつわ台2-46住宅」「小田急浜野団地」で開催し、報告書にまとめHPに掲載し情報共有しました。

2. 視察研修会(年1回)

誌面 2頁目に掲載

緑化意識の高揚と会員相互交流の為、令和7年10月に「きみつのさんぽ道と大山千枚田」にバスで行き視察研修会を実施しました。

3. 園芸講習会(年1回)

誌面 3頁目に掲載

令和7年11月に「冬の寄せ植えをつくろう」というテーマの講習会を蘇我コミュニティセンター ハーモニープラザ分館で開催しました。

4. 緑化推進に関する講演会(年1回)

誌面 3頁目に掲載

緑と花のあふれる街づくり推進の為、千葉大学大学院園芸学研究院教授 岩崎 寛 氏をお招きし「地域の緑資源を住民の健康に活かす」というテーマで開催しました。

5. 総会／理事会

第48回通常総会を令和7年5月16日(金)に開催、理事会は年間11回開催し当協議会を運営して参りました。

6. その他

情報発信として「会員だより」や各「活動結果報告」等の発行、千葉市のHPへの掲載の他、外来種や害虫に関する注意喚起のチラシも作成し配布しております。

千葉市緑化推進協議会は、千葉市と「緑地協定」を締結した地域及び本協議会の目的に賛同した地域の団体や個人が、会員地域の緑豊かなまちづくりのため、協力し合い活動することを目的として約47年前の1978(昭和53)年に設立され、現在は自主運営しています。



<チラシ>

敷地を管理している皆さまへ 千葉市緑化推進協議会

「ナガミヒナゲシ」駆除のおすすめ

ナガミヒナゲシは、1961年に世田谷区で最初に発見された比較的新しい外来植物で、近年、千葉市内にも急速に広がっています。オレンジ色の花が可憐で美しいのですが、もと地中海沿岸原産の雑草で、驚異的な繁殖力で生態系へ影響を及ぼす可能性もあるとのこと。

(2018年、NHKやTBSの情報番組でも放送されました)

当マンション内(駆除しました)

樹木診断・相談会の開催と活用のおすすめ

管理組合や自治会の当協議会会員地区に専門家が直接参り、樹木診断と植栽管理全般について相談を受けアドバイスしていただける樹木診断・相談会を無料で開催しております。結果は記録として残るようHPにも掲載し、他の会員にも役立つように情報共有しています。是非ご活用ください。

・直近の樹木診断結果報告は、[以下よりご参照ください](#)。

・小田急浜野団地自治会

自治会館の敷地内と戸建て個人宅の植栽の剪定方法や病気と害虫対策についてアドバイスがありました。



・みつわ台2-46住宅

樹齢50年近いサクラやケヤキなどが多数あり、日照問題や倒木の危険性などに困っていることに対するアドバイスがありました。



・パイロットホーム団地

当協議会に再入会していただき25年ぶりに樹木診断会を開催しました。



・磯辺西住宅

主に敷地内の桜の管理についてアドバイスがありました。



・稲毛海岸三丁目団地

高木と敷地内の果樹の管理についてアドバイスがありました。



・レジデンシャルコート稲毛

主に特にシュロやワシントンヤシの管理についてアドバイスがありました。



視察研修会に参加して

海浜コートビレジ 石関 滋

当日は生憎の曇り空で、バスが出発するころには本降りとなり、まず最初に訪れたのは、君津市にある内山緑地(きみつのさんぽ道)でした。君津の丘陵地帯にあるため、気温も温暖で霧の発生も多く樹木の生育には適した地域ですが、ベストシーズンは桜の時期だそうで、平日ならゆっくり楽しめるそうです。

内山緑地から昼食をはさんで鴨川市の大山千枚田に向かい駐車場から10分程度雨も上がった坂道を上り見下ろすと、赤く実を付けた柿の木と収穫を終えた千枚田が広がっていました。そこはなぜかセピア色に懐かしい日本の晩秋といった趣のある場所で、千枚田保存会の石田理事長からお話を伺いました。棚田は全部で375枚、100㎡当たり3万円程度の棚田オーナー制度により運営されており、「日本の棚田百選」にも選ばれ、アクアラインを使えば「東京から1.5時間程度で来られる一番近い棚田」で、子供に農作業を経験させたいと思う若い夫婦がオーナーに多いそうです。そして、土壌の水持ちの良さから雨水だけで耕作する天水田ですが、昨今の異常気象を考えると管理される方々の苦勞も偲ばれます。

帰路、[はちみつ工房](#)に寄りましたが夕方ラッシュ前で高速の渋滞もなく順調に帰ることができました。



開催日: 令和7年10月16日(木)

[<HP掲載 視察研修会>](#)



『冬の寄せ植えをつくろう』の講習会に参加して

千葉中央フラワーマンション 花の会 阿部 美恵子

今年度は「冬の寄せ植え」の講習会を計画し、講師にハンギングバスケットマスターの石川久美子先生にご指導いただきました。石川先生は「オージープランツ」というオーストラリア原産の植物に関心をおもちで、オージープランツを生かしたクラフトやメニューなど、暮らしに活かすご指導をされています。

今回は「冬の寄せ植えをつくろう」をテーマに、今までの寄せ植えとは少し異なった手順や方法での取り組みを楽しみました。花材はビオラ・シルバーレース・ミニハボタンなど淡色の色合いで、先生自ら育ててくださった愛情いっぱいの花材でした。器はブリキの鉢で軽くて持ち運びしやすく、アンティークな空間にマッチするオシャレな器で、淡色の花材を配置すると、とてもモダンな作品の仕上がりになりました。

講習会から約2か月たちましたが、花達は全体のバランスもくずさずボリューム感がでてきて、我が家のベランダで美しく咲き誇っています。



開催日: 令和7年11月26日(水)
[<HP掲載 園芸講習会>](#)

講演会「地域の緑資源を住民の健康に活かす」について

講師の専門は、緑地福祉学、環境健康学で、人と植物とのより良い関係について、緑地や植物からの視点だけでなく、医学、看護学、工学、心理学など様々な視点から園芸療法やアロマセラピー、ガーデンセラピー、森林療法など「緑の療法的効果」に関する研究と、それらを実践する場である病院などでの実証活動などをしておられます。今回は「地域の緑資源を住民の健康に活かす」というテーマで講演していただきました。

多くの緑の効用を再確認できました。意識させずに健康になる環境をつくる取組は特に参考になりました。



講演内容:

- 自己紹介と専門分野について 環境健康学(環境+健康): 医療ではなく予防
- コロナ禍での緑の効果の再確認
 - ・植物を育てる人、公園に行く人が増えた
 - ・身近な緑の効用「公園浴」の紹介など
- 緑(植物)による健康への効果
 - ・健康(Well-Being)とは、心身の健康と社会的健康のすべてが満たされた状態
 - ・人は本能的に自然を求める(バイオフィリア理論) ・緑は無意識に心身を整える(療法的効果)
 - ・緑と触れ合うことで健康になるメカニズム(植物が体調を元の良い状態に戻す)
- 園芸療法の紹介
 - ・植物を「育てる」「収穫する」ことの効用
 - ・ストレス緩和、リハビリ効果など
- 実践例の紹介
 - ・レイズドベッド(見て触れて摘んでも良い花壇)プロジェクト
 - ・都会の人工緑地「大崎の森」「大手町の森」
 - ・出前園芸
 - ・その他多数



開催日: 令和8年2月21日(土)
[<HP掲載 講演会>](#)

緑豊かな環境づくりに役立つ行政の施策情報

最新情報は千葉市のホームページや、行政の担当窓口確認ください。

[緑と花の推進室HP](#)

問合せ先: 都市局公園緑地部緑政課緑と花の推進室 電話: 043-245-5775、ファックス: 043-245-5885

『千葉市緑と水辺のまちづくりプラン2023』

[緑と水のまちづくりプラン2023](#)

千葉市の豊かな緑と水辺を次世代に引き継ぐため、市民の皆さんをはじめとする多様な主体と行政が連携・協力して取り組む、千葉市の緑と水辺のまちづくりの基本方針を示しています。

『花壇コンクール』

[緑葉市花壇コンクールト](#)

花壇コンクールは、配布される花の種子をまき、育て、デザインした花壇を競っていただくものです。花づくりの経験のない方、花づくりを楽しんでいる方、どなたでも参加できます。

『緑と花の園芸講座』

募集は、「ちば市政だより」に掲載されます。

令和7年度は「ハンギングバスケット講座」「秋植えハーブの植付けと管理」がありました。

【千葉都市緑化植物園】

[千葉市都市緑化植物園HP](#)

都市緑化に係る指導相談の実施、講習会及び展示会の開催を通じて、都市緑化に関する知識の啓発及び普及を行っています。

当協議会の役割と位置づけ



緑と花に関する相談は、以下の施設で専門家の相談員に直接相談できます。

※相談日時は直接問合せください。

- ・千葉市都市緑化植物園 みどりの相談所
- ・千葉市花の美術館 みどりの相談コーナー
- ・千葉県立青葉の森公園 緑の相談所

- TEL.043-264-9559 Email: ryokka-2@cue-net.or.jp
- TEL.043-277-8776 Email: hanabi-sodan@worldparkjp.com
- TEL.043-208-1510

※公園や街路樹の相談は、都市局公園緑地部公園管理課 TEL.043-245-5780 Email: kanri.URP@city.chiba.lg.jp

新規会員募集！！

千葉市内の緑豊かなまちづくりに参加しませんか。皆様のご入会をお待ちしております。

☆会 ☆会員資格 市内の自治会、町内会、マンション管理組合、個人

☆会 ☆会費(年)は1団体の戸数により定めています。

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|-----------|
| ①199戸以下 | 3,000円 | ②200～299戸 | 5,000円 |
| ③300～499戸 | 8,000円 | ④500戸以上 | 15,000円 |
| ⑤個人会員 | 1,000円 | ⑥賛助会員 | 1,000円／1口 |

・個人会員は、市民どなたでも会員になれます。ご自身が所属する自治会、管理組合等が会員になっていても個人会員になれ、当協議会からの案内が直接届くようになります。

・賛助会員は、企業、団体、個人等で当協議会を応援していただける方々です。

☆問合せ／入会申込先 千葉市緑化推進協議会事務局「みつとみ」

TEL.090-6517-8555 FAX.043-253-3815

Email: c.ryokkasuisin@gmail.com

ホームページ

[こちらのQRコードを読み取りHPへ](#)

[千葉市緑化推進協議会](#) [検索](#)

理事会や役員会等での訪問説明会も開催可能です。

↓
事務局へご連絡ください。

[訪問説明会の事例](#)

